

<b>令和4年度 指定管理者施設管理評価シート</b>			<b>部課名</b>	教育委員会生涯学習課	
<b>施設名称</b>	42	東京都台東区立社会教育センター	<b>指定管理者</b>	J N共同事業体	
<b>選定方法</b>	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		<b>指定期間</b>	R4.4.1	～ R9.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 社会教育の振興を図るため、区内の社会教育団体等に自主学習の場を提供し、その学習活動・組織活動を促進する。
(2)	[所在地] 台東区東上野6-16-8 [規模] 延床面積1,689㎡ RC造 ホール(130名)、会議室(40名)、和室(20名)、調理室(32名)
(3)	[委託事業] ①社会教育センターの管理運営 ②各種社会教育学級・講座・研修・講習会等の実施 ③社会教育に関する資料収集・情報提供 [自主事業] 地域の繋がり文化イベント、学ぶ機会を広げる講座、サークルフェスタ等実施
(4)	[利用者] 社会教育団体として台東区教育委員会に登録されている団体。教育委員会や社会教育館が行う行事に参加する区民。その他一般団体。 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 【開館日】火～日曜:午前9:00～午後10:00 第2・4月曜:午前9:00～午後10:00 第1・3・5月曜:午後1:00～午後10:00 【休館日】年末年始(12/29～1/3) 設備点検日
(6)	[人員体制] 11名 (内 訳) 統括責任者兼台東区社会教育センター責任者(1) 統括副責任者兼教育事業統括(1) 維持管理責任者(1) 受付・庶務(6)、教育担当(2) (前年増減) 1名減(受付・庶務)

2. 予算決算		R2予算	R2決算	R3予算	R3決算
収入	委託料(指定管理料)	83,931,000	88,164,969	84,015,000	84,857,904
	利用料金収入	2,553,000	861,955	2,590,000	1,370,190
	その他収入( )	0	0	0	0
	計	86,484,000	89,026,924	86,605,000	86,228,094
支出	人件費	39,076,000	41,933,833	39,076,000	40,058,995
	光熱水費	6,733,000	4,940,852	6,733,000	5,750,372
	維持管理費(委託料・賃借料)	32,723,000	32,225,534	32,723,000	32,048,830
	修繕費	827,000	1,324,466	827,000	1,501,170
	事業費	0	0	0	0
	その他支出(交通、通信運搬、消耗品費等)	7,125,000	6,630,378	7,246,000	6,314,080
	計	86,484,000	87,055,063	86,605,000	85,673,447
収支			1,971,861		554,647

3. 活動指標	単位	(目標値)R5年度	R元年度	R2年度	R3年度
年間開館日数	日	355	355	295	338
自主事業等講座	講座	20	20	4	9

4. 成果指標	単位	(目標値)R5年度	R元年度	R2年度	R3年度
利用率	%	48.0	48.0	33.5	39.9
利用人数	人	22,000	26,762	9,376	13,315

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況

6. 評価の観点	
(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	事業計画書や協定書等に基づき、適正に管理され、関連法令等を遵守して運営されている。利用者や職員の新型コロナウイルス感染症陽性者の区への連絡体制や施設での対応を取り決めておく等、適正な管理体制のもと運営が行われた。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、事業の中止や休館、また利用再開への感染防止策に適切に対応した。令和2年度に比べて全体的な経費を削減しているため、今後も区民へのサービスを保持しつつ、業務の効率化等を行っていく必要がある。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	設備の不具合発生時に迅速に対応する等、適切な維持管理がなされている。屋上にタラップが無く危険である等、危険箇所の把握や事故防止策に積極的に取り組んでいる。また、新型コロナウイルス感染症対策も適切に行っている。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	利用者懇談会が中止となったため、郵送にて利用者へ事業の報告と要望の収集を行う等の工夫が見られた。一方、サークル活動用具棚の増設等の要望に対応し、利用者へのサービス向上を行っている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
16 / 20 点	利用者の要望を取り入れつつ、光熱水費等を削減した効率的な施設運営を行っている。引き続き、利用者数増へ向けた取組みを続ける必要がある。

(6) 優れた取組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
—	点

7. 総合評価	
極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 ( 93 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>オンライン講座を開催する等、社会情勢に合わせた社会教育施設としての事業を展開している。今後も引き続き、利用者が安心して活動できる環境を整え、幅広い利用者拡大に取り組んでいく必要がある。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>利用者の要望を把握する工夫が必要である。また人件費が予算を上回っているため、計画的な支出に努める必要がある。</p>